

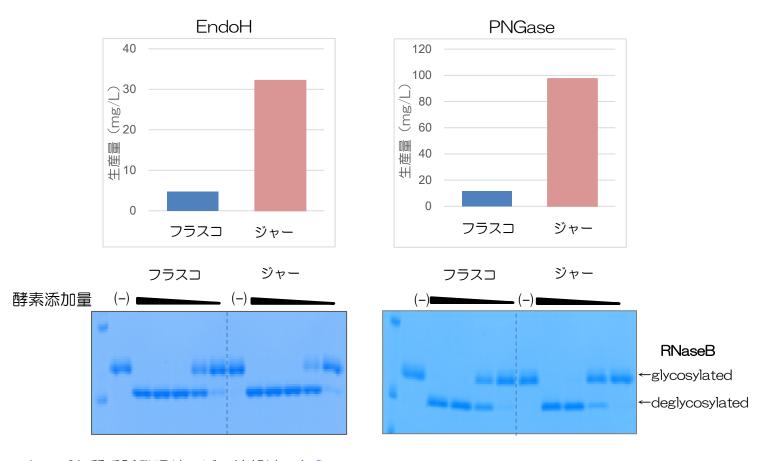
〈大腸菌によるタンパク質生産(糖鎖切断酵素)〉

大腸菌発現系を用い、2種の糖鎖切断酵素の生産を行いました。フラスコ培養とジャーファーメンターによる流加培養での生産を行い、生産性および酵素活性を比較しました。

【試験】

2 種の糖鎖切断酵素(EndoH, PNGase)の発現ベクターを大腸菌株に導入、フラスコ培養およびジャーファーメンターを用いた流加培養で培養を行いました。結果、精製タンパク質量は、流加培養ではフラスコ培養と比較して培養スケール当たりの生産性が6~8 倍程度高くなりました。

精製したタンパク質を用い、RNaseBを基質とした脱グルコシル化活性の評価を行ったところ、 培養方法による比活性の差は見られず、いずれも同程度の脱グルコシル化活性が確認されました。



タンパク質受託発現サービス情報はこちら



株式会社プロテイン・エクスプレス

〒260-0856 千葉市中央区亥鼻 1-8-15

TEL; 043-202-5755

https://www.proteinexpress.co.jp service@proteinexpress.co.jp